

## ■移動中の話

### ○テーマとねらい

# 全国でも珍しい「湖上を渡る祇園祭」

### ○概要

地震の神様の「細江神社」の祇園祭です。各町内から山車と浴衣姿の若衆が笛と太鼓で神社の御神輿と一緒に町なかを巡航した後、船に乗り奥浜名湖を一周し西気賀に上陸する。

本来祇園祭は夏に向けての厄除け、疫病を払う祭であるが細江の祇園祭は御神体が浜名湖から流れ着いたとして海に戻し、また上陸してくる様子を再現していると言う。

### ○話すポイント



写真 石川隆久



写真 石川隆久

### 湖上を渡る祇園祭

7月の中旬に細江神社の祇園祭が行われる。御神体が浜名湖を渡ってきたことで数台の山車と一緒に湖を渡る。お供の山車には若者が浴衣姿でにぎやかに笛の音と共に太鼓と打ち鳴らし湖上に響き渡る。

天皇陛下が皇太子時代に御家族で来られた五味半島（プリンス岬）に上陸する。夕暮れに竹に吊した提灯に明かりが燈りお囃子と共に細江神社に戻ってくる。境内に入ると山車は鳥居の石段を駆け上がり本堂前で激しい太鼓の競演が行われる。